

利根町教育委員会定例会会議録

令和3年4月22日 午後4時00分開会

1. 出席委員

教 育 長	海老澤 勤 君
教育長職務代理者	佐藤 忠信 君
委 員	石井 豊 君
委 員	長岡 純子 君
委 員	巻 島 久 君

1. 欠席委員

な し

1. 出席事務局職員

学校教育課長	中村 寛之 君
指導課長	池田 恭 君
生涯学習課長	桜井 保夫 君
学校教育課長補佐	布袋 哲朗 君
学校教育課長補佐	河村 明 君
学校教育課係長	辰尾 尚美 君
学校教育課主任	鈴木 健介 君

1. 議事日程

議 事 日 程

令和3年4月22日（木曜日）

午後4時00分開会

- 日程第1 報告第8号 文間小学校医の解嘱及び委嘱の専決処分について
報告第9号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（令和3年3月分）について
- 日程第2 議案第12号 利根町いじめ防止基本方針の一部改正について【継続審議】
議案第13号 令和3年度教育委員会所管の工事計画について
- 日程第3 その他

1. 本日の会議に付した事件

- 日程第 1 報告第 8 号 文間小学校医の解嘱及び委嘱の専決処分について
報告第 9 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（令和 3 年 3 月分）について
- 日程第 2 議案第 12 号 利根町いじめ防止基本方針の一部改正について【継続審議】
議案第 13 号 令和 3 年度教育委員会所管の工事計画について
- 日程第 3 その他

午後 4 時 00 分開会

○教育長（海老澤 勤君） 新年度になりまして、初めての教育委員会です。人事異動で新しく課長が替わりましたので、自己紹介をお願いしますか。

○学校教育課長（中村寛之君） 環境対策課から異動になりました中村と申します。よろしくお願ひいたします。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 住民課から異動になりました桜井と申します。よろしくお願ひいたします。

○教育長（海老澤 勤君） 教育委員は変わらずということです。

ただいまより、令和 3 年 4 月の教育委員会定例会を開会いたします。

今日ご審議いただく議案は、専決処分を含む報告 2 件、議案 2 件、その他の計 6 件でございます。

議題に入ります前に、報告第 8 号 文間小学校医の解職及び委嘱の専決処分につきましては、人事に関する案件から地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 7 項のただし書に基づき、非公開にしたいと思ひますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） ただいまご承認いただきましたので、報告第 8 号を非公開といたします。

○教育長（海老澤 勤君） 日程第 1、報告第 8 号 文間小学校医の解職及び委嘱の専決処分についてを議題といたします。

（「非公開」により省略）

○教育長（海老澤 勤君） それでは、報告第 8 号 文間小学校医の解職及び委嘱の専決処分につきましては、原案のとおり承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君） 続きまして、報告第 9 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（令和 3 年 3 月分）についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 報告第 9 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認について、令和 3 年 3 月分につきましてご説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 3 項及び利根町教育委員会事務委任規則第 4 条第 2 項の規定により報告するもので、1 件の申請があり、承認をしたものでございます。

裏面をご覧ください。

茨城県県南ソフトボール協会が、利根町緑地運動公園野球場で県南地区の代表ソフトボールチームによる女子スポーツ大会を開催するものでございます。こちらは、例年 4 月中に開催していたもので、相互連携と親睦を図るとともに、地域スポーツ振興に関与する目的で開催するものでございます。

説明は以上でございます。

○教育長（海老澤 勤君） 説明が終わりました。

ご意見、ご質問などございますか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） それでは、報告第 9 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（令和 3 年 3 月分）につきましては、原案のとおり承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君） 続きまして、日程第 2、議案第 12 号 利根町いじめ防止基本方針の一部改正について、継続審議を議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

○指導課長（池田 恭君） それでは、説明をさせていただきます。

前回、一部改訂について、説明をさせていただきました。その文言等を確認いたしました。修正したものを新たに机上に置かせていただいておりますので、そちらで確認をさせていただければと思います。

まず、前回、一部改訂と話しておりましたが、いじめ重大事態の最終報告書を受けた基本方針であり、全面改訂といたしました。表紙に「令和 3 年 4 月策定」といたしました。

続いて、2 ページの「はじめに」の部分で「改訂」となっていたところを「策定」と改めております。

続きまして、6 ページ、(9)、オになりますが、文脈をもう一度見直しまして、「教育相談員等心理等に関する」を「教育相談等に関する」にいたしました。また、段落等をそろえるなど修正しております。

続きまして、8 ページの 2、(1)、アの「自分で考えて、決めて」を「自分で考え、決定し」にいたしました。

続きまして、9 ページ、オの「機会を多く持ち」を「機会を多く設け」にいたしました。

10 ページ, (3) では, 段落をそろえました。(ア), (イ) と修正をしております。

続きまして, 13 ページ, (1), 「もし, いじめが起こった場合」を「仮にいじめが起こった場合」と修正をいたしました。

続きまして, 16 ページ, 1, (1), 「教職員が保護者に電話をし」となっていますが, 「連絡し」に変更いたしました。

17 ページ, 3, (1), 「町教育委員会が町長等に速やかに報告することにより, 指導主事, スクールカウンセラー等の派遣等の支援が可能となる」となっておりますが, これを「重大事態の報告を受けることにより, 派遣等への支援をする」といたしました。

18 ページは, 段落をそろえ, (ア), (イ), (ウ) といたしました。

19 ページ, 20 ページについても, 段落を統一いたしました。

4 月より, 利根町各小中学校においては, いじめ防止強化月間として取組をスタートさせております。いじめ問題の克服に向け, 各小中学校と連携を強め, 取り組んでいきたいと思っております。

以上で, 説明を終わらせていただきます。

○教育長(海老澤 勤君) 説明が終わりました。

ちょっと時間を取りますので, 5 分ほど検討をお願いしたいと思います。それで質疑などを受け付けたいと思います。

[各委員内容検討]

○教育長(海老澤 勤君) 前回提出していただいた資料と 22 ページ, ページ数は同じですけれども, 半ページほど少なくなっている理由は何ですか。

○指導課長(池田 恭君) 削除した部分, 前回の資料は赤で残している部分がありますので, その分を減らしますと今回修正した資料となります。

○教育長(海老澤 勤君) 教育委員さん方, いかがでしょうか。

○委員(石井 豊君) 見直しもしていただいておりますので, 内容については, これでよろしいと思います。実際これを実行していく上で, ちょっとお聞きしたいのですが, 10 ページ, 前回, 巻島委員が触れた部分かと思いますが, 「いじめに関するアンケート調査を月 1 回以上行い」ということが載っていますが, 4 月に入って年度当初で先生方忙しい中, どのような形で進めたのか, もし指導課長のほうで分かれば教えていただきたいのですが, よろしく願います。

○指導課長(池田 恭君) アンケート調査を月 1 回以上となっておりますが, 基本方針を明確にまだ学校に示すことができておりませんので, アンケート自体は, まだ実施しておりません。ただ, 4 月を「いじめ撲滅強化月間」としていることは, 事前に各学校に話しておりますので, 校長先生から「いじめ撲滅強化月間」のスタートの話や, 中学校では, 部活動の対面式などで一人一人を大切にすることを話してもらったり, 1 年生を迎える会で同じような話をしていただいたりしております。

アンケートに関しては, 「利根町いじめ防止基本方針」をまだお渡しできていない状態で

ありまして、アンケートについて記録を残すという部分は伝えておりますが、この後学校のほうに示していきたいと考えております。

○委員（石井 豊君） 分かりました。ありがとうございます。

○教育長（海老澤 勤君） 来週、校長会があるので、指導課長からぜひ校長会でも話してください。

そのほかいかがですか。

○委員（佐藤忠信君） 私もこの内容でいいと思います。今このコロナ禍で、コロナ警察みたいなことで、正義感がすごく強く出てしまって、これによって教育の現場が、いじめ警察みたいになるのがちょっと怖いと感じています。やはり先生方の指導はすごく重要だと思いますので、その辺りも先生方にしっかり伝えていただきたいなと思います。

○指導課長（池田 恭君） 佐藤委員のお話、もっともだと思っております。今後、児童あるいは生徒がコロナに感染するということもあり得ます。そういったときに、頭で分かっているとしても、実際、心がそのように動くかどうかというところまで考えて、教員のほうできちっと子どもたちに伝えていく、あるいは保護者に理解を求めていく必要があると思いますので、校長会、教頭会、教務主任会と連携してしっかり対処できるように進めていきたいと考えております。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがですか。

○委員（巻島 久君） いじめからはちょっと外れますが、コロナにかかってしまった子どもが出た場合は、どんなふうに対応するというのは、町で統一したものは各校長先生方に伝達されているのでしょうか。

○指導課長（池田 恭君） まず、町の教育委員会の体制ですが、コロナの感染が判明したときにはすぐに連絡が入ってきまして、学校教育課、指導課、生涯学習課と分担しまして対応いたします。例えば学校教育課では保健所とのやり取りをしながら、学校とも連携し、場合によっては、消毒方法や消毒箇所、休校、学年閉鎖の期間など、そういったことも保健所と相談し学校に伝えていくということになると思います。指導課では、各事務所等の連絡など分担は決まっております、学校にも連絡し、教育委員会と連携して取り組んでいくという確認はしております。

○委員（巻島 久君） 県南の他の地域で小中学生がコロナに感染した例があると思います。そういう学校の対応例なども教育委員会としては把握してあって、例えば学年だけ休校にするとか、学校全部を休校にするとか、その辺は詰めておいたほうがいいかなと思います。

対応ばかりに気を取られていると、感染した子に、さっき佐藤委員からあったような誹謗中傷的なことが起きてしまうとか、いろいろあると思います。ですから、コロナに感染してしまった子が出た場合の対応で一番大事なのは、感染した子の心のケアの問題とか、休んだ後、子どもが学校に出くるときに、嫌な思いをしないで学校に通えることが一番大事だと思うので、感染拡大をさせないというのが一番の目的ではありますが、その辺のと

ころを各学校の校長先生なども理解しているのかというのが、今ちょっと心配しているところですが。

確認はしていませんが、県南の高校で感染した生徒が出て休校の措置を取ったという連絡は受けたのですが、感染拡大しないためのいろいろな方策はしているのでしょうかけれども、感染した生徒が再登校しやすいように、どんな対応をしたのかというのが私としては一番知りたいのですが、そういうところは報道されていないので、もし本町で出た場合は、そういうところを大事にしていただければありがたいなと思います。

間接的には、いじめ防止につながるといいますので、関連として、ここで一つの意見として出させていただきました。

○指導課長（池田 恭君） 確かに頭では分かっているけども、実際に登校するときに登校しやすくするというのは、非常に難しいところだと思います。巻島委員がおっしゃるように、先進的な事例などもこの後確認をしまして、対応策を考えていけるようにしていきたいと思います。ご助言ありがとうございました。

○教育長（海老澤 勤君） 児童生徒のとにかく人権を守る、これしかないと思うので、4月の校長会のときに教育長資料の中にも載せました。もし感染者が出た場合には、人権を最大限尊重して対応してもらいたいということで話をさせていただきました。

千葉県は、学校名を載せて公表していますが、茨城県は学校名を載せず、取手市内の小中学校でコロナ感染、あるいは、つくばみらいの中学校でコロナ感染という形で公表しています。

昨年来、子どもたち、教職員、保護者も含めまして、30名近くの学校関係者がPCR検査を受けていますが、陽性者はいませんでした。いつ陽性者が出てもおかしくない状況がしばらく続くと思うので、巻島委員がおっしゃった懸念というのは、本当に大事に考えていきたいと思っています。

そのほかいかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） ないようですので、議案第12号 利根町いじめ防止基本方針の一部改正（継続審議）につきましては、原案のとおり承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君） 続きまして、議案第13号 令和3年度教育委員会所管の工事計画についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

○学校教育課長（中村寛之君） 議案第13号 令和3年度教育委員会所管の工事計画についてご説明いたします。

令和3年度教育委員会所管の工事計画を策定しましたので、利根町教育委員会事務委任規則第2条第18号の規定により、利根町教育委員会の議決を得るため提案するものです。

1枚おめくりください。

学校教育課 5 件につきまして、私のほうから説明させていただきます。

第 1 四半期に、高濃度 PCB 廃棄物登録運搬業務委託、布川小学校屋内運動場大規模改修工事設計業務委託、利根中学校屋内運動場空調設備工事、小学校統合改修工事設計業務委託の 4 件を、指名競争により入札する予定でございます。

布川小学校駐車場及びバスロータリー整備工事、駐車場 2,166 平方メートル、バスロータリー 2,518 平方メートルを整備する予定でございます。こちらにつきましては、第 2 四半期に同じく、指名競争により入札を予定してございます。路盤と表層の平米数の違いにつきましては、児童クラブ前の既に舗装されている部分も含め計上しているためでございます。

学校教育課分については以上でございます。

生涯学習課分につきましては、桜井生涯学習課長から説明いたします。

○生涯学習課長（桜井保夫君） それでは、生涯学習課分 5 件につきましてご説明いたします。

第 1 四半期に、文化センターエレベーター設計業務委託と生涯学習センター陶芸用電気窯購入を、指名競争入札で発注する予定でございます。

陶芸用窯の購入につきましては、お配りしております資料の発注予定時期が第 3 四半期になっておりますので、訂正をお願いいたします。

次に、第 2 四半期に、図書館空調設備改修工事設計業務委託と歴史民俗資料館消火設備交換工事を指名競争入札で行う予定でございます。歴史民俗資料館薫蒸業務委託は一般競争入札で発注する予定でございます。

説明は以上でございます。

○教育長（海老澤 勤君） 学校教育課、生涯学習課からの説明が終わりました。

ご意見、ご質問などございますか。

よろしいですか。

○委員（巻島 久君） 布川小学校の高濃度 PCB 廃棄物登録運搬業務というのは、具体的にはどういったものですか。

○学校教育課長（中村寛之君） これにつきましては、コンデンサー 1 台と安定器 7 台、北海道に決められた処分場があり、そちらまで運搬するという業務になります。

○教育長（海老澤 勤君） 何か補足することありますか。

○学校教育課長補佐（河村 明君） ただいまの高濃度 PCB の件ですが、現在、布川小学校のポンプ室に保管してございまして、保管している高濃度 PCB につきましては、旧利根中学校と旧布川小学校で発生したコンデンサーと安定器でございます。そちらの処分場が確定していなかったことから、布川小学校のポンプ室に保管していたという状況で、今年度中に北海道の処分場に処分することが法律で決まっております。今年処分するという流れになっております。

○委員（巻島 久君） 高濃度 PCB がどういうところあるものなのか把握してなかったも

ので、分かりました。ありがとうございました。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） ないようですので、議案第13号 令和3年度教育委員会所管の工事計画につきましては、原案のとおり承認いたします。

○教育長（海老澤 勤君） 続いて、日程第3、その他に移ります。

利根町学校施設長寿命化計画の修正報告について、担当課長より説明願います。

○学校教育課長（中村寛之君） 利根町学校施設長寿命化計画の策定、修正報告につきましては、河村課長補佐より説明させていただきます。

○学校教育課長補佐（河村 明君） それでは、前回の教育委員会で長寿命化計画の策定についてご説明させていただいたところですが、その後、一部修正箇所がございましたので、その修正箇所についてご説明させていただきたいと思います。

まず、8ページ、9ページになります。

児童生徒数及び学級数の変化のところ、小学校、中学校のそれぞれ児童数、学級数及び生徒数、学級数の推移の表の中の数値を全て普通学級数として集計をいたしました。

次に、11ページをお願いします。

学校施設の配置状況のところですが、文中に、「文小学校区北部」と記載があることから、分布図の左下に方位を追加したところがございます。

次に、14ページをお願いいたします。

施設関連経費の状況ですが、下のグラフの経費の額、1桁の単位ですが、こちらが上の表の合計額と一致していない箇所がありましたので、そこを表とグラフの金額を一致させたところがございます。

次に、25、26、27ページになりますが、まず、27ページからご説明いたします。

結果一覧表の11番、布川小学校渡り廊下、13番の利根中学校特別教室棟、それと18番の利根中学校教室棟の外壁ですが、こちらの劣化状況を「C」から「B」に改めたところがございます。こちらは、劣化状況の調査結果を精査しまして、広範囲に劣化があるというところが、部分的に劣化の状況であったためにBの評価に改めたものがございます。

それに伴いまして、26ページの写真ですが、外壁のC、布川小学校の屋内運動場に差し替えてございます。また、25ページの健全度の算定の関係で、文間小学校の教室棟を「B」から「C」に改めてございます。

次に、28ページをお願いします。

部位別の劣化状況ですが、こちらの外壁部につきまして、先ほどお話しました布川小学校、利根中学校の外壁の部分を「C」から「B」に変更したことによって一部修正をしております。

次に、47ページをお願いいたします。

(2) の改修等の優先順位の表でございます。こちらの3の4, 4の2, 4の4, 先ほどの布川小学校と利根中学校の外壁部を「C」から「B」に変更したことによりまして、こちらにも修正をしております。

次に、50ページをお願いいたします。

長寿命化のコストの見直しと長寿命化の効果の項目のところでございますが、グラフの右側の40年間の総額でございますが、先ほどの布川小学校、利根中学校の評価が「C」から「B」に変更したことによりまして、こちらの金額、「60億円」から「59億円」に変更しております。

変更箇所につきましては以上でございます。

○教育長（海老澤 勤君） 説明が終わりました。

ご意見、ご質問などございますか。

○委員（佐藤忠信君） 先ほど教室数を普通教室のみに集計したとのことですが、もう一度説明をお願いします。

○学校教育課長補佐（河村 明君） 学級数と生徒数、今回は特別支援学級数を含めて人数を集計していたのですが、統合等の中での学級数については、普通学級数を見込んで教室数、児童生徒数を検討事項の中で記載していたので、そちらと一致させたということです。

○委員（佐藤忠信君） 分かりました。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがでしょうか。

○委員（石井 豊君） 学校施設長寿命化計画、この内容については私も把握してない部分があるので、質問というよりも教えていただきたいと思います。

学校については長寿命化計画ができましたが、この中に平成29年策定の利根町公共施設総合管理計画というのがあります。学校以外の施設、例えば文化センター、生涯学習センター、図書館等ありますが、こちらについてもこの計画に基づいて長寿命化計画というのが必要なかどうか。もし必要であれば、どの程度進んでいるのか、それをお聞きしたいのですが、よろしくをお願いします。

○学校教育課長補佐（河村 明君） 学校施設につきましては、文部科学省から通知等がありまして、今後の補助金申請に長寿命化計画の作成が義務づけられている項目であったことから、先行して計画を策定したところです。

学校以外の公共施設につきましては、今、財政課で計画をしていると聞いております。年度内に発注する予定だったかと思えます。

○学校教育課長（中村寛之君） その件ですが、河村補佐が説明したとおり、財政課のほうで約30カ所の公共施設、消防機庫とかも入ってきますので、指名競争入札で発注する形で進めておりまして、おそらく今年度内にその計画を策定する予定で進めている状況です。

○委員（石井 豊君） 今の消防機庫とかの施設を一括して財政課で策定するというところで、学校以外の教育委員会所管の施設も含まれるということですか。

○学校教育課長（中村寛之君） そのとおりでございます。

○委員（石井 豊君） ありがとうございます。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） 続きまして、コワーキングスペースの設置（図書館内）について、担当課長より説明をお願いいたします。

○生涯学習課長（桜井保夫君） それでは、説明させていただきます。

資料の6, 7ページをお開きください。

こちらは、図書館2階のスペースを利用しまして政策企画課が実施する事業でございます。

内容でございますが、新型コロナウイルス感染拡大によりましてテレワークが普及したことから、茨城県におきましても、テレワークを利用した移住促進に力を入れております。

利根町といたしましても、都内からの移住者を呼び込む目的と図書館利用者の活用目的のため、パソコンを持ち込んでテレワークや勉強などができるコワーキングスペースの設置をするものです。

今後のスケジュールといたしましては、5月の図書館協議会で報告をいたしまして、5月21日の臨時議会で、政策企画課から補正予算を要求する予定になっております。

説明は以上でございます。

○教育長（海老澤 勤君） コワーキングスペース検討というところで説明がありました。が、ご意見、ご質問などございますか。

○委員（長岡純子君） とても素晴らしい企画だと思います。コロナによって、みんなデジタル化になってきて、新しい時代といいますか、新しい文明といいますか、今、若い人たちはテレワークが多いですね。昔では本当に考えられないことで、茨城は東京から1時間ぐらいの通勤距離で、ちょうどテレワークにはいいところで、もってこいのところだと思います。ですので、こういうのを推進して、若い人がUターンをしたり、茨城に住みたいという企画は本当に素晴らしいので、これをぜひ進めていただきたい私は思いました。よろしくをお願いします。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがですか。

○委員（佐藤忠信君） これは政策企画課のほうで、企画段階から全て行うということですか。

○生涯学習課長（桜井保夫君） そのとおりでございます。あくまでも政策企画課といたしましては、場所が図書館なものですから、教育委員さんに報告、教育長にも許可をいただいているという形になります。

それで、図書館は、もともときれいな建物で、コアスペースに使うにはもってこいの場

所で、また、そういうスペースが空いていたということで、ぜひ使わせていただきたいと政策企画課からございまして、場所を提供するだけで、そのほかは全て政策企画課で実施する事業でございます。

○委員（佐藤忠信君） 分かりました。あと気になったのは、例えば利用料ですが、従量制にするのか、それとも月額制にするのか、そういうのも全部政策企画課でということですね。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 多くの人に使っていただけるように、無料にする予定であることは言うておりました。テレワークだけに限らず、図書館に来た人が、今は自分のパソコンを持ち込んでやるスペースがないので、図書館としてもありがたいという話で進んでおります。

○委員（佐藤忠信君） 施設側としては、換気をしっかりとるか、パーテーションで区切るとか、そういったところが課題なのでしょうね。

ちなみに、ほかのコワーキングスペースでは、場所の提供以外にも、例えばパソコンを持ち込んだ方が印刷できるなどのサービスがありますが、利根町の場合はどうなのでしょう。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 私がこの説明を政策企画課から受けた時点では、印刷までは考えていないということですが、整備後、使用する方からいろいろな要望があると思うので、できる範囲で対応していきたいということでした。

○委員（佐藤忠信君） 分かりました。ありがとうございます。

○教育長（海老澤 勤君） 参考事例が幾つかあって、有料の市町村はどこでしたか。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 4ページ、5ページを開いていただきますと、コワーキングスペースの検討に当たって視察に行った自治体になりますが、参考事例2のつくば市の場合は、財団法人的な事業者が運営をしております、有料ということでした。5ページの大洗町の場合も、民間の個人の方が運営されていまして、有料ですが、コロナになってから、満席まではいかなくても結構使われている状況と聞いております。

○教育長（海老澤 勤君） 大洗町は、アウトレットの店舗閉店場所に民間会社が立ち上げたという話でした。

○委員（巻島 久君） 以前、教育委員会ではなくて、教育委員会事務の点検評価をする会議で、図書館を魅力ある図書館にするために中学生や高校生などが集まりやすい工夫をしたほうがいいのではないですかという話をしたことがあって、まさに少しずつそういうふうになってきて、これは非常に今のニーズに合ったいい企画だと思います。

それで、よそのコワーキングスペースと違うのは、今の話だと無料ということなので、ぜひ利根町だけではなく、いろいろなツールを使ってPRしていったほうがいいと思います。ぜひPRまで考えていただければと思います。一つの意見、感想です。

○生涯学習課長（桜井保夫君） 全くおっしゃるとおりでございまして、この資料説明のときにも、新年度でまち未来創造課というのができまして、そこはまさに町をPRする専門

の課でございますので、政策企画課とまち未来創造課で連携を取って、SNSを使ったり、いろいろな手段を使って町外に多く発信していくことを計画しているということでございます。

○委員（巻島 久君） すばらしい企画なので、ぜひそのようにしていただければと思います。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかいかがでしょうか。

○委員（長岡純子君） 全国的に小学校、中学校にも1台ずつタブレットが配られている話がありましたけれども、利根町では、いつから実際に運用できるわけですか。

○学校教育課長（中村寛之君） 今、個人個人の子どもの登録とかそういう作業をしております。インターネットの接続に関し不備が出ている部分がありますので、目標としてはゴールデンウィーク明けぐらいには、一部すでに使用している学校もあるのですが、全部が使えるようになるのには、ゴールデンウィーク明けぐらいを目指しているところでございます。

○委員（長岡純子君） 小中学校で全校、すごいですね。すばらしいことだと思うので、ぜひよろしくをお願いします。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかどうですか。

○指導課長（池田 恭君） その他で申し訳ありません。今年度、教育委員の訪問、各小学校、中学校に行きたいと考えております。できれば1日で文小学校から順番に布川小学校まで回っていかうという考えでおります。

コロナ禍で、小中学校訪問を考えた時点では、まだそこまで多くはなかったのですが、ここ最近増えてきているということもありますので、できれば6月、あるいは7月ぐらいにそういう日程を設定して実施したいと考えています。1日で回り切れるような形で考えていますが、日程のほうは、今後調整はしていきますので、そういう方向でご協力よろしくをお願いいたします。

○教育長（海老澤 勤君） 学校訪問の説明がありましたが、ご意見、ご質問などございますか。6月、7月ですか。

○指導課長（池田 恭君） 5月はこの状況だと難しいかなという感じがしましたので、早く6月ぐらいかなと考えております。

○委員（佐藤忠信君） 訪問の時間は、子どもたちがいる時間帯ですよ。

○指導課長（池田 恭君） 子どもたちが一番活動している時間帯になるので、その時間に子どもたちの様子を見ていただいて、できるだけ今年度初めのうちにと考えてはいたのですが、最近のコロナが増えている状況から考えると、少し様子を見て6月、7月というふうに考えています。

各教室の授業参観、それからグランドデザインを基にした今年度の取組などを学校から説明していただいて、ご指導、ご助言をいただければと考えております。そのような取組を今年度6月、7月に実施したいと考えていますので、よろしくをお願いいたします。

○委員（佐藤忠信君） 6月，7月の方が回りやすい雰囲気がありますね。

○教育長（海老澤 勤君） そのほかございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（海老澤 勤君） ないようでしたら，令和3年4月の教育委員会を閉会といたします。

午後5時5分閉会